このたび、参加登録区分の表記について、より明確にお伝えするため、用語の整理と表現の統一を行いました。
これに伴い、当初ご案内していた表現から一部変更がございますが、参加方法に関する内容に変更はありません。
ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

参加区分
対面参加：会場に来場して参加する形式です。
ハイブリッド参加：オンラインによる参加形式です。
一部プログラムはライブ配信（視聴専用）となり、双方向での質疑応答等はできません。
双方向で参加できるプログラムについては、プログラム表にてご案内いたします。

2025 年 5 月 1 日

一部プログラムのオンライン併用とオンライン参加について

皆様、

大会組織委員会ではこのたび Tele'Drama International©の支援を得て、大会プログラムの一部をライブストリーミングで提供し、一部をオンライン双方向参加型にすることを決定しました。

基調講演とシンポジウムの半分をオンラインで参加できます。さらに、初日（EET）に行われる 3 つの「体験セミナー」は、フルハイブリッド（遠隔地から日本の人々やコンダクターと交流できる）形式で提供します。
さらに、2-4 日目の「ワークショップ」のうち 3 つを札幌にいる参加者と実際に体験することができるフルハイブリッド形式で提供します。オンライン・イベントのスケジュールは随時更新され、ウェブサイトにアップされます。

なお、ご参加いただけない場合でも、参加登録いただけましたら、その参加費を学生への奨学金として活用させていただきます。

それではまた大会でお会いしましょう！

2025 年 2 月 28 日

プログラム委員会委員長
ロベルタ・ミネオ＆西村馨

追伸：若手のためのオンラインによる集団精神療法 3 日間入門コース（1 セッションは札幌大会からの

ハイブリッド／体験型）があります。この機会をお見逃しなく。

本ページには以前、演題登録に関するご案内も掲載しておりましたが、演題登録はすでに終了しているため、当該情報を削除いたしました。（2025 年 5 月 1 日）